

春日小学校区放課後子ども教室

活動 テーマ	子どもたちの安全・安心な居場所づくり
-----------	--------------------

■基本データ

活動日	土	本体事業 開催回数	23 回	まなび舎kids事業 開催日数	- 日
児童数	962 人	登録人数	397 人		
コーディネーター数	1 人	ボランティア数	66 人		
実施場所	図書室・和室・体育館・運動場				
活動内容	学習教室・読み聞かせ教室・英会話教室・バスケットボール教室・バレーボール教室・ソフトボール教室・キックベースボール教室・サッカー教室				

■活動の概要・経緯

平成20年11月、市教委の指導により、地域住民の協力、小学校の余裕教室等を活用し、子どもの安全・安心な居場所を設けることを目的とする「放課後子ども教室」を実施するための「実行委員会」を校区内の各種団体代表者等で立ち上げ、「基本方針」を決定した。
その結果、「学校の図書室・和室で学習・読み聞かせ・英会話教室を、運動場でソフトボール・キックベースボール・サッカー教室」を実施することになり、地区住民の方々・各種団体の方々等に安全管理員・学習アドバイザー・地域ボランティア等の募集を行い、16名のスタッフでスタートした。

■活動の特徴・工夫

- 活動日・活動時間が土曜日の午前中である。
- 教室のスタッフは半プロ的(?)な方々に指導してもらっている。
- 安全管理員の数人がソフトボール教室の応援に出て、担当を兼務している。
- バスケットボール教室のスタッフとして春日小学校の先生方にお手伝いをいただいている、本事業に対する学校のご理解がある。

■スタッフの声

- 教室の実施日が土曜日だけでなく、平日の放課後も実施できないか?そのためにはどんな教室でスタッフ(指導者)が確保できるか。
- 高学年の参加が少ないのが残念だが、参加者から元気をもらっているのが楽しい。
- 受付で子どもたちと接する時間は短いですが、卒業した後も道で出会った時には挨拶し合えるような関係になれることがうれしいです。

■活動の様子



英会話教室



バスケットボール教室